

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	オブジェクト指向プログラミング	
科目基礎情報							
科目番号	0019			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	制御情報システム工学専攻			対象学年	専1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	新開 純子						
到達目標							
1. オブジェクト指向の基本概念を説明できる。 2. UMLを用いてオブジェクト指向分析ができる。							
JABEEの評価基準に達するためには、60点以上が必要である。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	十分にオブジェクト指向の基本概念を説明できる。			オブジェクト指向の基本概念を説明できる。		オブジェクト指向の基本概念を説明できない。	
評価項目2	十分にUMLを用いてオブジェクト指向分析ができる。			UMLを用いてオブジェクト指向分析ができる。		UMLを用いてオブジェクト指向分析ができない。	
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
JABEE B3							
教育方法等							
概要	オブジェクト指向の基本的概念やUMLによるオブジェクト指向分析を学ぶ。						
授業の進め方・方法	UMLで作成したオブジェクト指向分析（要求分析、分析モデルなど）を学生同士で相互評価を行う。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	オブジェクト指向プログラミングとは		オブジェクト指向の基本的な考え方を説明できる。		
		2週	オブジェクト指向プログラミング 1		クラスの定義、インスタントの生成、コンストラクタなどの基本事項を説明できる。		
		3週	オブジェクト指向プログラミング 2		クラスの継承などを説明できる。		
		4週	オブジェクト指向分析 1		オブジェクト指向分析の手順を説明できる。		
		5週	オブジェクト指向分析 2		要求モデル（ユースケースモデルなど）の作成ができる。」		
		6週	オブジェクト指向分析 3		要求モデル（アクティブ図）の作成ができる。		
		7週	オブジェクト指向分析 4		要求モデル（クラス図）の作成ができる。		
		8週	オブジェクト指向分析 5		分析モデル（クラス図の統合）の作成ができる。		
	4thQ	9週	オブジェクト指向分析 6		分析モデル（シーケンス図）の作成ができる。		
		10週	オブジェクト指向開発 1		機能モデルのアクティビティ図の作成ができる。		
		11週	オブジェクト指向開発 2		演習課題のユースケース図からアクティ図までの作成ができる、		
		12週	オブジェクト指向開発 3		静的モデルのクラスを作成できる。		
		13週	オブジェクト指向開発 4		動的モデルのコミュニケーションズを作成できる。		
		14週	オブジェクト指向開発 5		演習課題のコミュニケーション図を作成できる。		
		15週	期末試験		期末試験の返却		
		16週	期末試験の解答		期末試験の返却		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	35	0	0	0	15	0	50
専門的能力	35	0	0	0	15	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0